

みえ福祉第三者評価結果

①第三者評価機関名

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会

②施設・事業所情報

名称：ラポール・ブルーミング	種別：多機能事業所（生活介護） 放課後デイサービス（休止中）	
代表者氏名：施設長 後藤聖英	定員（利用人数）：生活介護 30名	
所在地：三重県四日市市羽津乙129-2		
TEL：059-329-7531	ホームページ：http://www.blooming.or.jp	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日 生活介護（平成24年6月）		
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 四日市福祉会		
職員数	常勤職員： 10名	非常勤職員 17名
専門職員	（専門職の名称）	
	社会福祉士 2名	看護師 1名
	介護福祉士 5名	
施設・設備 の概要	（設備等）	
	作業室、食堂、相談室 等	

③理念・基本方針

<基本理念>

- ・ 周囲を大切に思い理解に努める
- ・ 自立を支える
- ・ より多きを学び成長する

<基本方針>

- ・ 利用者の笑顔を消さない
- ・ 利用者のできる部分を伸ばしていく

④施設・事業所の特徴的な取組

- ・ 生活介護では個々の力に応じて作業種目を変えており、軽作業から組み立て作業、また室内での作業が苦手な利用者についてはチラシ配り班、洗車作業班、敷地内整備班などそれぞれが参加できそうな活動に参加していただいています。
- ・ 利用者の高齢化が進んでおり、高齢の方については作業を重視するのではなく、生きがい、やりがいを交え、ほどよく稼ぎながら楽しく過ごすことを目指しています。作業の他に、介護予防においても垂坂山ブルーミングハウスの理学療法士にも力を借りて、介護予防に向けた取り組みも行っています。
- ・ コロナウイルスの影響により、現在は外出を伴う支援が難しいことから、遠足等を中止していますが、利用者が少しでも楽しめるよう、テイクアウトやキッチンカーの利用等の代替手段を講じています。
- ・ 放課後等デイサービスについては、令和4年4月からは休止しています。

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和4年6月20日（契約日） ～ 令和5年3月17日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1回（平成27年度）

⑥ 総評

◇特に評価の高い点

- ・ 視覚的情報を充実し、複数の選択肢を用意するなど、利用者の自己決定の支援に力を入れられています。
- ・ 個別支援計画を重視されており、高頻度にモニタリングを実施することで、一人ひとりに対してきめ細かな支援がなされています。
- ・ 経営課題として人材の確保・育成や利用者の高齢化への対応を挙げ、法人全体としてその解決に向けた取り組みを進められています。
- ・ サービスの提供に係る職員間の情報共有は丁寧にされています。
- ・ 施設長から職員に向けて月1回メッセージを送るなど、指導力を発揮されています。

◇改善を求められる点

- ・ 利用者や家族の高齢化という事情はあるものの、情報提供について十分になされていない面が見られます。
- ・ 業務に関するPDCAサイクルの見直しや施設内における組織としての課題の共有が求められます。
- ・ 利用者の地域における自立した生活を希望する声に応えるためにも、社会参加を含めた自立に向けた生活介護事業所としての支援の充実が望まれます。

⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回で2回目の第三者評価の受審となる。今回の第三者評価では新型コロナの影響を受けた部分が多くあった。コロナ流行前に比べると事業所から外部に出る行事が減ってしまい、利用者のニーズに対して十分に答えることができないことが増えている。これからも現状に合った代替行事や取り組みを考案して提供していく必要がある中、如何に利用者の方に満足してもらえるかが重要となってくる。また、保護者の方のニーズを把握することにも力を入れて改善に繋げていきたい。

前回の評価から5年が経過しており、利用者の方の高齢化が進む中で新しく利用される方（若年の利用者）も増えており、行動特性や危険回避のための作業（活動）場所の住み分けが必要となってきた。また、プライバシーを保護できる場所も必要であるため、施設設備や空間の効率的な使用方法を職員で検討し改善していきたい。

⑧ 第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。